

# 「地域に責任を持つ保健師活動」

## ～モチベーションを引き出す管理期保健師の役割～

全国保健師長会ワークショップでは、管理期における人材育成をテーマに活動を進めてきました。

令和2年度は、健康危機管理体制整備における新型コロナウイルス感染症の対応や健康支援活動を通して、管理期としての役割や課題、後輩育成について考えました。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症患者の対応が長期化する中、管理期として保健師のモチベーションを引き出しながら専門性を活かした活動を続けていくための方策について考えたいと思います。

### 【日時】

オンライン集会：令和4年1月8日(土) 15時30分～16時50分

### 【挨拶】

全国保健師長会 会長 清田 啓子

### 【内容】

#### I 実践報告

テーマ1：「コロナ禍の保健師活動～モチベーション維持の工夫～」

東大阪市健康部保健所健康づくり課次長 桑田 俊子 氏

テーマ2：「大分県における保健師人材育成体制と共に育ちあえる環境づくり」

大分県福祉保健部健康づくり支援課

健康寿命延伸班保健主幹 吉田 知可 氏

#### II 講義&講評

「地域に責任をもつ保健師活動～モチベーションを引き出す管理期保健師の役割～」

岡山県立大学保健福祉学部看護学科

大学院保健福祉学研究科看護学専攻教授 森永 裕美子 氏

#### III 意見交換・まとめ

コーディネーター：大阪市西区保健福祉センター保健福祉課担当係長 福永 淑江

### 【参加方法】

・オンデマンド配信期間（1月4日～31日）に、実践報告及び講義の資料をWEBでご視聴いただけます。質問、ご意見がある方は、1月7日（金）までに、掲示板にお寄せください。

・開催時間までに、学術集会ホームページよりZOOM講座にお越しください。掲示板に寄せられたご質問やご意見を基に、講師陣による回答や意見交換を行う予定です。